令和 5 年 6 月のおたより

「孤独・孤立対策推進法」が 5 月 31 日成立しました。内容は、孤独を覚えることや、社会から孤立することにより、心身に有害な影響を受ける状態を「孤独・孤立の状態」と定義。その予防や、孤独・孤立の状態から脱却する取り組みを「孤独・孤立対策」として、国や自治体の責務、国民の努力などを規定しています。

コロナ禍でより顕在化した孤独・孤立の状態については、ともすると個人に帰結する問題と受け止められてきましたが、国の責任を法律で定めたことは大きな一歩です。また、困難な状況にある人に対する社会のあり方として「みんなで支え合える方向をめざしていこう」とのメッセージを出していることにも大きな意義があります。

今後、各自治体が法律の理念に沿って議論し、財政的な措置も含めてしっかり取り組み、ＮＰＯなど民間活動への支援にも広がるよう見守っていきたいと思います。（K）

記

＜6 月度学習会＞

・日時：6 月 25 日（日）13：30～（16：00 終了予定）

・会場：館山市コミュニティセンター　2 階・第 2 学習室

・講　演：「ひきこもりの兄を変えずに周りの空気を変える」

間野（まの）　成（せい）　氏　デザイナー、一般社団法人 OSD よりそいネットワーク※ 事務局マネージャー



講師プロフィール：1967 年新潟県生まれ。1991 年 3 月武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業。大学在学中に兄が引きこもりはじめ、以来兄の存在に悩まされる。兄が引きこもった原因は父にあると思い長年不毛な争いが続くが 6 年前に奇跡的に和解。同時に兄のことも恥だと思わなくなり、周囲に兄のことを話せるようになる。兄は近所の人たちとも挨拶できるようになり、孤立の心配もなくなった。講演会では弟が兄について何を悩み、どう克服し、現在何をしているかお話します。

・質疑応答

※【一般社団法人 OSD よりそいネットワーク】
OSD は「（O）親が（S）死んだら（D）どうしよう」と思い悩む“ひきこもりの親の声”から生まれました。私たちの願いは、生きづらさを抱えている一人一人が、「安心」と「希望」のある日常を送っていくことです。そのために、今、できることを、一つ一つ、やっていきませんか。「ひきこもり」に詳しい相談員や専門家、経営者などが親身になって対応し、ライフプランのお手伝いをいたします。「生まれてきてよかった」、「生きていてよかった」、そんな風に感じる日が来ることを願って日々活動をしています。



参加費　　会員・当事者は無料
一般（一家族）1000 円

※当日のご出欠をあらかじめご連絡ください。
090-2335-1338 加藤＝ショートメール可